

教育行政について

朝長 英美 議員



武道教育の指導は有段者が行っているのか。また、竹島や尖閣諸島については、正確に教育しているのか。また、土曜授業を実施する予定はあるのか。また、小学校1年生の授業において、補助員を増員する予定はあるのか。また、教育委員の氏名の周知と、教育委員会の権限はどのような内容なのか。また、教育委員会は学校に地域事業や伝統文化事業への参加協力は行っているのか。

A 武道教育の指導については、有段者もいればそうでない者もいる。また、尖閣諸島については、学習指導要領に明記しており、学習している。また、土曜授業の実施については、他市の取り組みや各学校の実態に照らし、判断したい。また、補助員の配置増については、検討したい。また、教育委員会については、委員の氏名は市ホームページで公表しており、学校教育のほか社会教育等についての権限を持つ。また、地域事業等への参加協力については、周知等に努めたい。



都市整備

新図書館周辺の市道の整備は

伊川 京子 議員



県立・大村市立一体型図書館（仮称）の建設にあわせ、周辺道路の整備が行われる。駅前から八幡神社前交差点までの市道八幡町線や、赤佐古方面から八幡神社前交差点に至る市道田ノ平線の改修など、新図書館周辺の整備計画はどのようになっているのか。

A 市道八幡町線については、歩道拡幅と、新図書館出入口に右折・左折のレーンを設置する。また、市道田ノ平線については、八幡神社前交差点を改良し、右折レーンを設置する。あわせて、同交差点付近で通行の妨げとなっている街灯を移設するなど、歩道の安全性向上を図る。さらに、新図書館に接する西側の市道2路線については、歩道のバリアフリー化や路側帯のカラー舗装化により、歩行者の安全確保を図ることとしている。

新幹線工事対策

村上 信行 議員



木場トンネル口の柴田地域の雨水排水対策について、第4回、5回の地元対策協議会が開催された。地元要望の8項目の重要課題は、周辺住宅が冠水する危険性であり、本市の雨水幹線や道路側溝による雨水排水対策を行うときの基準雨量の予想はどの程度なのか。また、斜流水路の危険性と、降水による冠水を心配されていることから、万全の対策を検討すべきである。

A 本市公共下水道施設においては、1時間70ミリの基準雨量を設定している。また、危険箇所対策については、水路の擁壁を高くしたり、子どもの転落の危険性がある場所へのフェンスの設置などを地元と約束しており、工事を実施する鉄道・運輸機構には対策を確実に実施するよう、今後も協議に努める。

公共事業における用地取得のあり方

村上 信行 議員



総合運動公園の用地取得に伴う移転先の確保は、地権者である事業者任せであるが、18年前の森園公園の用地取得においては、地権者の養豚事業者から用地買収し、補償金を支払い、さらに事業用代替地として、市有地を2力所提供した。今回、さらに18年前に交わした申し合わせに基づき、市は、現在事業者が計画している豚舎建設について協力しているが、地元では反対運動が起こっている。このような中、市は豚舎建設の強行を認めるのか。

A 三者申し合わせという経緯もあり、現在、市は事業者に協力しているが、本市の基本的な考え方としては、養豚業に限らず、農林水産業の発展を心から願っている。ただ、さまざまな環境に配慮が必要な業態、施設もある。周辺住民が抱く不安の解消には、市も協力するが、事業者自身が不安を解消する取り組みを行うべきである。なお、現在の豚舎建設計画については、ほかに適地がないかを再検討する必要はあると考えている。

